

—役員会報告—

《平成7年度日本気象学会北海道支部役員会報告》

- 1 平成7年度第1回理事会（細氷41号131頁で報告済）
- 2 平成7年度第2回理事会
 - (1) 日 時：平成7年10月6日（金）13時30分～16時30分
 - (2) 場 所：日本気象協会北海道本部会議室
 - (3) 出席者：菊地、窪田、工藤、遠藤、山崎、生本、高橋、遊馬、若林、佐竹、西山、永戸
 - (4) 報告及び打合せ事項
 - ア 支部長挨拶
イ 第13回夏季大学講座「新しい気象」報告
平成7年7月27日から28日にかけ開催した標記講座の経過報告について若林幹事から、収支報告について西山幹事から報告された。
 - （質疑）
 - ・講師謝金を見直す時期でないか。特に会員以外の講師謝金はもっと配慮すべきでないか。
回答：厳しい財政の中で運営している事情をご理解いただきたい。
 - ウ 平成7年度科学研究費補助金研究成果公開促進費（B）の経過報告及び使用計画等
西山幹事から促進費の経過報告及び使用計画等について報告あり了承された。
 - エ 平成7年度気象講演会の中間報告
平成7年10月27日・釧路で開催予定の気象講演会の準備状況と広報活動状況について佐竹幹事から、収支中間報告が西山幹事から報告あり了承された。
 - （質疑）
 - ・広報活動の状況を実績報告書に添付すべきである。
回答：新聞記事は実績報告書で提出する。
 - ・気象講演会への支部長出席旅費を配慮してはどうか。
回答：気象講演会の内容充実等の配慮から経費が嵩んでいるので旅費は遠慮したい（支部長回答）。
 - オ 平成7年度予算収支（中間）報告
標記報告及び今後の使用計画について、西山幹事から説明され概ね了承された。
 - カ 平成7年度第2回研究発表会
第2回支部研究発表会は平成7年11月16日・札幌管区気象台で開催することで了承された。また、高橋幹事長から研究発表会の申込み方法と期日については、今年から機関誌「細氷」に掲載していること及び開催案内は「はがき」で全会員に送付することが報告された。
 - キ 支部機関誌「細氷41号」の刊行
細氷41号の刊行について、遊馬幹事から以下について報告があった。
 - 印刷：平成7年9月25日、発行：同年9月30日
 - 発送：同年10月6日（予定）また、高橋幹事長から来年度の印刷経費高騰の可能性から、頁数の削減について意見が出され、特に研究発表論文の原稿は、現行の2頁から1～2頁とすることで了承さ

れた。

リ 第3回幹事会・理事会の開催日程

支部幹事会は平成8年2月下旬（札幌管区気象台），支部理事会は同年3月上旬（北海道大学）に開催することで了承された。

ケ 平成8年度科学研究費補助金研究成果公開促進費（B）計画調書の提出

平成8年度気象講演会は、稚内市での開催を検討したが、気象台主催による防災気象講演会が予定されていることから、滝川市または苫小牧市の開催で再検討することとなった。

平成8年度科学研究費補助金計画調書は、前年に引き続き提出することで了承された。

3 平成7年度第3回理事会

(1) 日 時：平成8年3月1日（金）15時～17時

(2) 場 所：北海道大学ファカルテハウス「エンレイソウ」

(3) 出 席 者：菊地，窪田，工藤，遠藤，山崎，生本，高橋，遊馬，若林，佐竹，西山

(4) 報告及び打合せ事項

ア 支部長挨拶

イ 平成7年度第2回理事会議事録

2項参照。

ウ 平成7年度支部事業経過報告

高橋幹事長から平成7年度事業について経過報告された。

エ 平成7年度支部予算経過報告

標記報告，気象講演会の決算報告及び今後の使用計画を含め西山幹事から説明され，概ね了承された。

オ 平成7年度科学研究費補助金研究成果公開促進費（B）の実績報告書

実績報告書は平成7年11月17日に文部大臣あて提出したこと，これに係った支出類使用内訳等について西山幹事から，気象講演会の開催状況について佐竹幹事から報告された。

カ 平成8年度科学研究費補助金研究成果公開促進費（B）の計画調書

計画調書は平成7年12月11日に文部省学術国際局長あて提出したこと，気象講演会の開催場所（滝川市），目的，内容等について西山幹事から報告され，気象講演会の演題及び講師等の具体的なことについては，今後引き続き理事会で検討していくこととなった。

キ 平成8年度気象講演会の準備状況

平成7年11月6日に若林・西山両幹事が滝川市企画調整部企画課と協議により，気象講演会の後援等の協力が概ね得られた。

リ 支部第20期役員選挙の準備と支部総会までの日程

標記について，西山幹事から次のとおり説明され了承された。

【選挙管理委員会の構成】

・選挙管理委員：6名 ・開票立会人：2名 ・開票人：4名

【役員選挙日程】

・選挙告示：平成8年4月16日 ・候補者締切：同年4月30日 ・投票用紙発送：同年5月10日 ・投票締切：同年5月24日 ・開票：同年5月27日

【支部幹事会・理事会及び支部総会・研究発表会の日程】

・支部幹事会：平成8年5月27日 ・支部理事会：同年5月31日

・支部総会及び研究発表会：同年6月7日

ヶ 日本気象学会1997年秋季大会の準備

秋季大会準備・実行委員会の設立時期、同委員会の開催時期等のスケジュール案について西山幹事が提示、秋季大会に向けての支部活動について高橋幹事長から提案されたが、特に支部活動については、次期理事会で協議することで了承された。

コ 平成7年度北海道支部会員数の変遷

サ その他（報告等）

- ・日本気象学会第29期役員候補選挙の北海道地区理事候補として、菊地勝弘氏（北海道大学教授）及び窪田 将氏（札幌管区気象台長）が北海道支部有志の推薦により立候補した旨の報告があった。
- ・日本気象学会奨励金受領候補者推薦は、北海道地区から一般研究調査部門では四宮茂晴氏（函館海洋気象台）、気象教育部門では鈴木宏宣氏（札幌市立米里小学校教諭）が応募した旨の報告があった。

4 平成7年度第1回幹事会（「細氷」41号132頁に報告済）

5 平成7年度第2回幹事会

平成7年9月22日（金）15時～17時 札幌管区気象台】

出席者：高橋、遊馬、若林、佐竹、西山、永戸

平成7年度第2回理事会及び第2回研究発表会の開催について

6 平成7年度第3回幹事会【平成8年2月23日（金）15時30分～17時 札幌管区気象台】

出席者：高橋、遊馬、若林、佐竹、西山、永井

平成7年度第3回理事会の開催について

《平成 8 年度日本気象学会北海道支部役員会報告》

1 平成 8 年度第 1 回理事会

(1) 日 時：平成 8 年 5 月 29 日（水）15 時～17 時

(2) 場 所：札幌管区気象台

(3) 出席者：菊地、大西、小嶋、長谷川、生本、高橋、塩谷、佐竹、西山、田島

(4) 報告及び打合せ事項

7 第 20 期役員選挙結果報告

投票結果：開票数 174 票，有効投票数 173 票，無効投票数 1 票，白票数 0 票

開票結果：理事

生本 武 169 票 当選，遠藤辰雄 170 票 当選，大西晴夫 169 票 当選
菊地勝弘 167 票 当選，窪田 将 168 票 当選，小嶋 修 166 票 当選
長谷川隆司 167 票 当選，その他会員 18 票

：会計監査

高橋庸哉 167 票 当選，その他会員 2 票

イ 支部長互選

役員選挙により当選した理事の互選で、菊地勝弘理事が北海道支部第 20 期支部長に就任した。

ウ 支部長挨拶

エ 支部第 20 期常任理事互選と新幹事の指名

役員選挙により当選した理事の互選により、窪田将理事、大西晴夫理事、遠藤辰雄理事、小嶋修理事が第 20 期常任理事に就任した。また、幹事長及び幹事は以下のとおり指名された。

幹事長：遊馬芳雄，幹事：塩谷雅人，若林徳司，佐竹正治，西山利彦，田島義美

なお、遊馬幹事長は海外出張により不在のため、帰国までの間、若林幹事が幹事長を代行することとなった。

オ 平成 8 年度業務分担（理事・幹事）

理事・幹事の平成 8 年度業務分担が次のように決定した。

企画・総括担当：常任理事 窪田、小嶋 幹事長 遊馬

講演担当：常任理事 大西 幹事 佐竹

夏季大学担当：常任理事 遠藤 幹事 若林

細氷担当：理事 生本 幹事 塩谷

庶務・会計担当：幹事 田島、西山

カ 平成 7 年度第 3 回理事会議事録

キ 平成 7 年度事業報告及び決算報告

平成 7 年度の事業報告及び決算報告が高橋前幹事長から報告され了承された。

ク 平成 7 年度会計監査報告

石川会計監査は理事会を欠席したが、同会計監査から高橋前幹事長に「関係書類等を監査したが適正に処理されていたので理事会に報告願いたい」との申出があったことが報告され了承された。

ケ 平成 8 年度事業計画案及び予算案

- (7) 平成8年度事業計画案は原案どおり、また予算案は一部修正のうえ了承された。
- (8) 第14回夏季大学の講義題目は原案どおり4題とし、札幌市青少年科学館、札幌管区気象台、北大低温科学研究所、北大大学院地球環境科学研究所からそれぞれ1題を分担することとし、詳細については夏季大学担当が早急に対処することで了承された。
- (9) 平成8年度気象講演会については、平成8年4月26日に滝川市及び滝川市教育委員会との打合せ状況について菊地支部長及び田島幹事から報告され、平成8年10月18日(金)に滝川市と共に予定どおり開催すること及び演題については滝川市等の要望を勘案しながら、地域に密着した気象講演会とするためグライダー、地震、気象、地球環境問題等からそれぞれ1題とし、後援機関を含め気象講演担当が準備していくことで了承された。
- (10) 支部機関紙「細氷42号」の発行については、編集形態及び掲載方法等について各理事などから意見が出されたが、掲載内容は従来どおりとし、写真掲載部分及び雑感等の頁削減は細氷担当において検討することで了承された。
- (11) 次回以降の理事会開催場所は、原案どおり了承された。
- (12) 平成8年度支部総会について
平成8年度の支部総会の役割分担が原案どおり了承された。また平成8年度支部総会及び第1回研究発表会は、予定どおり6月7日(金)北海道大学理学部において開催することで了承された。
- (13) 細氷発行について
「細氷42号」の掲載概要及び作成分担等は原案どおり了承され、平成8年9月末を目指に刊行することになった。
- (14) 1997年度秋季大会準備委員会の設立について
第1回準備委員会は平成8年9月に設立し、準備委員会委員の選出等は次期理事会までに準備することで了承され、準備委員会の支部事業活動は準備委員会設立後に実施することにした。

2 平成8年度第1回幹事会

- (1) 日 時：平成8年5月27日(月)15時～17時
- (2) 場 所：札幌管区気象台
- (3) 出席者：高橋、若林、塩谷、西山、田島、上田(オブ)
- (4) 報告及び打合せ事項

平成8年度第1回理事会及び第1回研究発表会の開催について